

事業所名

CYS school たまプラーザ教室

支援プログラム

作成日：2024年4月1日

法人（事業所）理念		一人ひとりの個性を尊ぶ「十人十育」				
支援方針		幼稚園や保育園と同じようにお子様をお預かりし（親子分離）、スタッフや他のお友だちと一緒に「小さな集団生活」と個別プログラムを通じて一人ひとりに合わせた療育（発達支援）、子育て支援を行います。				
サービス提供時間		営業時間 月～金曜日（土・日・祝を除く）9：00～17：00 サービス提供時間 月～金曜日（土・日・祝を除く）9：00～14：00 延長支援 14：00～16：00	給食提供	あり（自園での手作り給食）	送迎実施の有無	なし
		支援のねらい	支援内容			
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善 生活のリズムや生活習慣の形成 基本的な生活スキルの獲得	<ul style="list-style-type: none"> 登園時、検温や体調確認を行う。 室内遊び、戸外活動、給食、午睡など生活リズムの定着を図る。 衣服の着脱、排泄（トイレトレーニング）、食事（給食）等生活スキルの獲得を図る。 身支度や片付け、手洗い等生活習慣の定着を図る。 必要に応じて個別スペース等を設ける。 			
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上 姿勢と運動・動作の補助手段の活用 保有する感覚の総合的な活用	<ul style="list-style-type: none"> 運動遊び、リズム遊び、戸外活動等の粗大運動を通して様々な身体の動かし方を体験、習得する。 制作活動やゲーム遊び等を通して様々な微細運動を体験、習得する。 触覚や視覚、聴覚、体感等に働きかける様々な感覚遊びを行う。 			
	認知・行動	認知の発達と行動の習得 空間・時間、数等の概念形成の習得 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	<ul style="list-style-type: none"> 視覚的な手がかりや実物、見本を用い、やることを理解し行動に移せるようにする。 集団での会や個別のコミュニケーションを通して名前、名称、数字、色等の理解を促す。 給食や感覚遊びを通して偏食や感覚的なこだわりの緩和を促す。 			
	言語・コミュニケーション	言語の形成と活用 言語の受容及び表出 コミュニケーションの基礎的能力の向上 コミュニケーション手段の選択と活用	<ul style="list-style-type: none"> 自由遊びや集団活動を通して友達やスタッフと意思伝達する。 ゲーム活動、おやつの時間等を通して目を合わせる、指さしや身振り等で要求を伝える体験をする。 発語がない場合、カードを用い意思を伝えられるようにする。 個別課題で運筆、文字の読み等の習得を図る。 			
	人間関係 社会性	他者との関わり（人間関係）の形成 自己の理解と行動の調整 仲間づくりと集団への参加	<ul style="list-style-type: none"> 集団での会やゲーム遊び等を通して集団参加の体験をする。 集団での会やゲーム遊び等を通して友達やスタッフと共に過ごす楽しさや協力する体験をし、人間関係の構築を図る。 少人数でのSSTにより気持ちのコントロールの体験をする。 順番待ちやルールのある遊びを行い、社会性を身につける。 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 個別の相談援助 療育参観を通したお子様への関わり方等を知る機会の提供 行事等を通じた保護者同士の交流 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、保育園等との情報共有 園訪問等を通したお子様への関わり方についての相談援助 就学に向けた児童連絡票の作成や情報提供 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 情報提供や相談援助を通した幼稚園、保育園、療育センター、その他福祉施設、医療機関等との連携 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 園内研修等の実施 		
主な行事等		夏祭り・運動会・クリスマス会・卒園式				